

にぎわう場所。
はなやぐ街。

INTRODUCING OUR SPECIALTY: ALWAYS
INITIATING EVOLUTION, REDEFINING
"GARDEN, EXTERIOR, AND CONTRACT,"
AND MAKING EVERYONE SMILE.

第43期 中間事業報告書

2022年1月21日～2022年7月20日

株式会社タカショー

次世代の住環境を見据え、 新しい庭文化を創造する。

私たちタカショーグループは1980年創業以来、ガーデニング&エクステリアを心豊かな生活文化と捉え、“ハート&アート”を基本テーマに様々な庭空間を皆様にお届けしてまいりました。それは暮らしに新鮮な風を吹き込み、庭での暮らしに関わるすべての人々の笑顔を育むライフスタイルのご提案に他なりません。

日本の四季やわびさびの美学が息づく、静寂で凛とした和の庭園づくり。自然の鮮やかな色彩を楽しむ、華やかな洋のガーデニング。アジアとヨーロッパ

の文化が重なり合うニュージャパネスクの世界……。私たちは国内外に広がるグループネットワークを活かし、地球規模であらゆるエレメントを融合させて、既存の枠を超えた独自の世界を創り上げ、永く受け継がれる空間づくりを目指してまいります。

また“自然との共生による循環型社会の実現”も私たちの大きなテーマのひとつです。リーディングカンパニーとしての誇りと責任を胸に、商品づくりはもちろん、企業活動全体の姿勢としてグループ一丸となって環境対応に取り組んでまいります。

Heart&Art



風 Wind

それは木々や草花を揺らし、季節を運び、人と自然を包みます。



光 Light

それは世界を彩り、夢を織りなし、人と自然を照らします。



水 Water

それは生命を吹き込み、季節を充たし、人と自然を潤します。



緑 Green

それは大地に根ざし、大地を被い、人と自然を癒します。



心 Heart

五つのこだわり
真心こめて、
心がなごむ庭づくり

株主の皆様へ



代表取締役社長

高岡 伸夫

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてここに、2022年1月21日から2022年7月20日までの「第43期中間事業報告書」がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

～時代の変革を成長と捉えて～

日頃は、タカショーグループの経営にご理解賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスに翻弄され、また円安、物価高、原料高の中、私たちは、次期への時代に向けて変化・成長に日々邁進しております。全世界で加速したDXは、遅れていたガーデンエクステリア業界に大きなイノベーションをもたらしました。

一つは、生活の変化です。SDGsや、ESG投資が重要視され、人口減、高齢化社会が加速していく中でますます健康や環境型産業が注目されています。

私たちタカショーグループはまさにその中心にいる会社と言っても過言でもありません。

そして、国内だけでなく、グローバルな経営戦略をとり、また、DXの時代におけるリアルとネットのハイブリッド経営戦略を推し進めています。

常にオンリーワン、NO.1企業を目指し、先行型の投資を行い、タカショーグループ21社は、今後もグループ一丸となって、ひたすら真面目に、一生懸命全員が経営に立ち向かっていきます。

創業者であります私も随分年齢を重ねておりますが、執行役員、グループ会社のトップは、40代・50代前半の優秀な実力者が揃い、素晴らしい連結経営を進めてくれています。

特にプロユース事業部においては、この不況期においても対前年比106%の業績を上げております。

また、急激な成長をしているLED照明を取扱うタ

カショーデジテックは、ローボルトの屋外照明、サイン、イルミネーションが好調で、対前年比112%の成長です。

さらに、先日リリースをさせていただきました中国広東省佛山市の屋外照明機器の製造会社である南方高秀の新工場も2024年2月には稼働開始の予定です。

時代は、急激にライフスタイルや経済環境が変化する中、市場がしばらくは混沌とするとは思いますが、タカショーグループはまず人に投資し、市場に投資すべき商品の開発力の向上に努めてまいります。

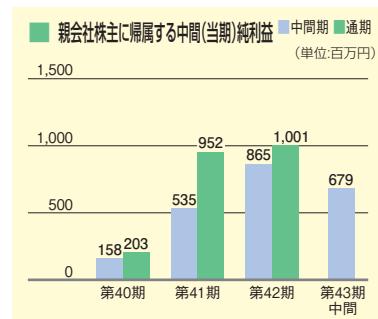
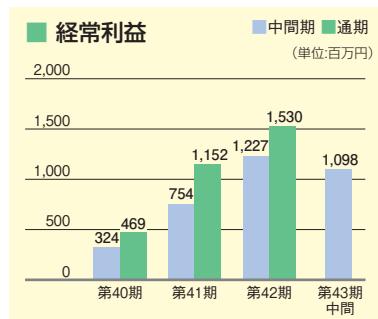
そして、今注目のAR、VR、XRそしてメタバースを中心としたソフトウェア開発工場である株式会社GLD-LAB.(2022年7月設立)がお庭やリビングガーデン、エクステリアの提案支援サービスの提供を開始し、よりデジタル、ネットと連動したサービスを展開していきます。

「人々の暮らしをより豊かに」を合言葉に、タカショーグループはこれまで以上に、社会のお役に立てるように頑張っております。

どうか益々のご支援、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

財務ハイライト

		第40期 2020年1月期	第41期 2021年1月期	第42期 2022年1月期	第43期 2023年1月期 中間期
売上高	(百万円)	17,357	18,486	20,781	11,022
経常利益	(百万円)	469	1,152	1,530	1,098
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	(百万円)	203	952	1,001	679
総資産	(百万円)	18,634	19,691	23,665	26,108
純資産	(百万円)	8,693	9,516	13,064	14,060
1株当たり中間(当期)純利益	(円)	13.93	65.36	65.00	38.75
自己資本利益率	(%)	2.4	10.6	8.9	5.6



中間連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第43期中間 2022年7月20日現在	第42期 2022年1月20日現在
●資産の部		
流動資産	17,755	15,920
固定資産	8,352	7,745
有形固定資産	6,337	5,799
無形固定資産	539	496
投資その他の資産	1,475	1,448
資産合計	26,108	23,665
●負債の部		
流動負債	11,256	9,974
固定負債	791	627
負債合計	12,048	10,601
●純資産の部		
株主資本	12,538	12,258
資本金	3,043	3,043
資本剰余金	3,096	3,094
利益剰余金	6,413	6,137
自己株式	△ 15	△ 16
その他の包括利益累計額	1,397	698
その他有価証券評価差額金	120	101
繰延ヘッジ損益	85	11
為替換算調整勘定	1,105	496
退職給付に係る調整累計額	85	88
新株予約権	1	1
非支配株主持分	123	105
純資産合計	14,060	13,064
負債純資産合計	26,108	23,665

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	第43期中間 2022年1月21日から 2022年7月20日まで	第42期中間 2021年1月21日から 2021年7月20日まで
売上高	11,022	11,270
売上原価	6,070	6,220
売上総利益	4,951	5,049
販売費及び一般管理費	4,165	3,885
営業利益	786	1,163
営業外収益	361	126
営業外費用	48	62
経常利益	1,098	1,227
特別利益	2	—
特別損失	—	4
税金等調整前中間(当期)純利益	1,100	1,223
法人税、住民税及び事業税	384	265
法人税等調整額	32	91
中間(当期)純利益	683	866
非支配株主に帰属する中間(当期)純利益	4	1
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	679	865

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	第43期中間 2022年1月21日から 2022年7月20日まで	第42期中間 2021年1月21日から 2021年7月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 236	1,292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 376	△ 279
財務活動によるキャッシュ・フロー	416	△ 1,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	326	85
現金及び現金同等物の増加額	129	△ 303
現金及び現金同等物の期首残高	5,600	3,942
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	5,729	3,638

Market

●環境への取り組み 地球環境や人へのやさしさを追求しています。



リサイクル
(繰り返し使える)
Recycle

リデュース
(長持ちする)
Reduce

リユース
(部分的に再利用)
Reuse

▶3つのRへのこだわり
環境保全・再生に向けた環境産業への転換が地球環境再生への足がかりになると考えます。

ビオガーデン
人と自然とが共存しあえる、やすらぎのある水辺の空間をご提案しています。



「eco×Garden」

「環境のために私たちができること」をテーマに、エコを意識して「環境に配慮すること」と、これからの「庭」のカタチを考えることをかけ合わせ、「eco×Garden(エコ・ガーデン)」として取り組みます。



●物流システム

お客様の様々なニーズにお応えするため、物流拠点、物流システムの充実を目指しています。



中央ロジスティックセンター

プロユース

PROガーデンエクステリア分野

戸建(新築、リフォーム)、ハウスメーカー様向け提案



総合カタログ カテゴリーカタログ

コントラクト分野

公共事業、商業施設等の非住宅向け提案

LEDソリューション事業

屋外、屋内LED、イルミネーションの企画、販売



屋外照明
カタログ

イルミネーション
カタログ

庭PRO

ホームユース

ホームセンター、GMS事業

DIYで楽しめる商品を展開
自社ブランド「VEGTRUG」「美WOOD」「庭-KAGU」
「ひかりノベーション」「Coolaroo」

e-コマース、通信販売

インターネットを通じて売買するe-コマース

海外 - 製造/販売/ネットワーク -

海外における製造拠点を中国に持ち、ヨーロッパ、イギリス、アメリカ、オーストラリア、インドなどグローバルに販売を展開

ガーデンセンター - ガーデナーズジャパン -

ガーデニング先進国であるヨーロッパスタイルの売り場づくりや提案方法を取り入れたモデル店をオープン

GADiS

HOT NEWS

『第19回タカショーガーデン&エクステリアフェア2022』を開催!

2022年7月28日(木)、29日(金)に東京流通センターでリアル形式とオンライン形式のハイブリット型の自社展示会『第19回タカショーガーデン&エクステリアフェア2022』を開催しました。テーマは、「心豊かに暮らす家と庭」、サブテーマを「DXとリアル」のハイブリット空間」とし、様々なシーンで活躍するガーデン&エクステリアの新提案を新製品満載でご紹介いたしました。



■展示会の模様を動画&VRでアーカイブ配信しております!

URL:https://ch.takasho.jp/ex_archives/



「展示会アーカイブ」
QRコード



■ 中国子会社の新工場を建設

屋外照明機器の製造を担う中国子会社の南方高秀電子科技有限公司は、屋外照明機器の生産能力および、品質向上を目的として総面積8,556㎡（4階建）の新工場を建設します。

新工場稼働は2024年2月（2023年1月着工）を予定しています。

南方高秀の工場総面積は現在の1,814.6㎡から8,556㎡と約4.7倍の規模になり、4階建ての新工場に、「オフィス、商品開発／品質管理、加工／製造／製品検査、物流倉庫」の全ての機能を集約させることで、生産効率のさらなる向上を図るとともに、設備投資による検査工程の自動化なども積極的に進め今後の需要拡大に対応します。

また、生産エリアは、513㎡から2,116㎡（3-4階）と現在の約4倍の規模まで拡張し、従業員数も約200名まで増員が可能となり、生産能力の大幅な増加が見込めることから、現状の屋外照明機器の生産に加えて、海外マーケットにおけるOEM、LEDサインの製造、BtoC向け商品の量産など、今後の新規事業展開に柔軟に対応できる拡張性を備えます。



新工場イメージパース



工場全体像

■ DIY照明『ひかりノベーション』、累計販売台数が10万台を突破!

DIY照明シリーズ『ひかりノベーション』が、販売開始の2018年から累計販売台数10万台を突破いたしました。

“プロみたいなライトアップが簡単にDIYできる!”をコンセプトとした『ひかりノベーション』シリーズは、2018年10月に「木のひかり」「地のひかり」「壁のひかり」を販売開始。2020年7月には「間のひかり」を追加し、2021年3月には累計販売台数5万台を突破。2021年11月より、コードレスの新光源「SUNCHARGE（サンチャージ）」を用いた「道のひかり」「花のひかり」の販売が開始されたことで、「屋外コンセントがないから使えない」「コンクリート打ちの外構では電源コードを隠せない」といった課題を解決。従来のローボルトシリーズに加え、さらにひかりを楽しむ人が増えています。



■ 執行役員を新たに2名選任

2022年3月21日(月)付けで新たに2名の執行役員を選任いたしました。優秀な人材を登用し、新たな経営体制で今後さらなる事業拡大を図ってまいります。

【2022年7月20日時点の執行役員の体制】

執行役員

平均年齢 48 歳
平均経験年数 19 年

※取締役兼任者を除く



新卒

常務執行役員
高田 康平
49歳

勤続年数 26年
プロコース事業統括担当



常務執行役員
植田 賢治
54歳

勤続年数 9年
製造・開発担当
前職 リクシル・新日軽



新卒

常務執行役員
井上 淳
50歳

勤続年数 28年
財務経理担当



新卒

執行役員
北山 隆久
46歳

勤続年数 24年
ホームユース事業統括担当



新卒

執行役員
中川 亮
48歳

勤続年数 26年
海外製造子会社管理担当



新任

執行役員
内海 良平
49歳

勤続年数 10年
海外営業担当
前職 アイリスオーヤマ



新任

執行役員
古澤 良祐
45歳

勤続年数20年
市場創造推進担当

新卒



執行役員
塚田 大介
52歳

勤続年数 10年
IT・デジタル戦略推進担当
前職 日立製作所



新卒

執行役員
阿武 正幸
44歳

勤続年数 26年
購買・物流担当

■ 第42期 定時株主総会

2022年4月13日(水)にタカショー本社にて新型コロナウイルス対策を講じ、「第42期定時株主総会」を開催いたしました。株主総会では事業報告があり、議案について慎重に審議された結果、原案通り承認可決されました。

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 監査役1名選任の件

〔新任監査役〕



監査役
井上 雅也
55歳

略歴

1990年 4月 株式会社住友銀行入行
2020年 3月 当社入社
当社経営管理本部
マネージャー

会社の概要／株式の状況 (2022年7月20日現在)

会社の概要

商号	株式会社タカショー TAKASHO CO.,LTD.
本社	和歌山県海南市南赤坂20番地1
設立	昭和55年8月
資本金	3,043,623,249円
従業員	480名 ※内正社員345名
事業内容	環境エクステリア(インドアおよびアウトドア庭園、緑化)に関する製品の企画開発・ガーデン用品の輸出入販売・エクステリア商品のソフトウェア開発販売・CAD,C.G.ソフトウェアの提供および処理業務

役員

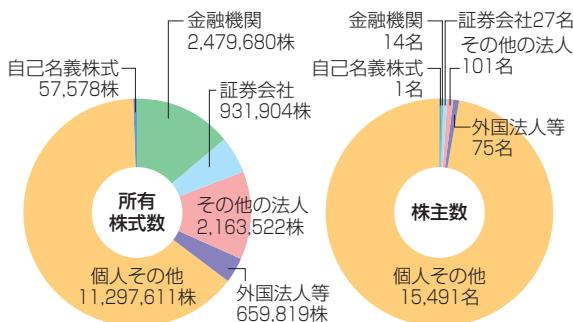
代表取締役社長	高岡 伸夫	監査役(常勤)	井上 雅也
取締役	高岡 淳子	監査役(社外)	嶋津 裕介
取締役	寒川 浩	監査役(社外)	水城 実
取締役(社外)	山田 拓幸		
取締役(社外)	百瀬 伸夫		

株式の状況

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数	17,532,536株 (自己株式57,578株を除く。)
株主数	15,709名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数
株式会社タカオカ力興産	1,550 千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,341
高岡 伸夫	1,081
SMBC日興証券株式会社	503
タカショー社員持株会	502
株式会社日本カステイ銀行(信託口)	325
株式会社紀陽銀行	242
JP JPMSE LUX RE J.P. MORGAN SEC PLC EQ CO (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	200
株式会社三菱UFJ銀行	194
橋本総業ホールディングス株式会社	169

株式分布状況



株主メモ

事業年度	1月21日から翌年1月20日まで
決算日	1月20日
配当金	1月20日現在の株主、中間配当実施のときは7月20日現在の株主に、それぞれ配当します。
定時株主総会	4月

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛てにお願いします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、右記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所(郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031

(インターネット) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いします。

公告方法 当社のホームページに記載する。

<<http://takasho.co.jp>>

ただし電子公告によることが出来ない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

タカショーの事業展開

独自の商品開発力でガーデニング市場をリード

Global Network

From Kainan

海外タカショーグループ

佛山市南方高秀電子科技有限公司	広州オフィス
上海高秀園芸建材有限公司	コリアオフィス
満洲里高秀木業有限公司	ベトナムオフィス
江西高秀進出口貿易有限公司	EUオフィス
九江高秀園芸製品有限公司	シドニーオフィス
浙江正特高秀園芸建材有限公司	
香港高秀集團有限公司	
ベシトラグUK	
ベシトラグEU	
ベシトラグUSA	
タカショーオーストラレイジア	
タカショーインド	
タカショーフィリピン	

海外販売

- | | | | |
|-------|-----------|---------|----------|
| ●アメリカ | ●ドイツ他EU諸国 | ●イギリス | ●中国 |
| ●韓国 | ●台湾 | ●シンガポール | ●オーストラリア |
| ●インド | | | |

海外提携

- | | | | |
|-------|----------|-------|-------|
| ●アメリカ | ●イギリス | ●イタリア | |
| ●オランダ | ●ドイツ | ●スペイン | |
| ●ブラジル | ●オーストラリア | ●台湾 | ●ベトナム |



TAKASHO

本社には国内外からのマーケティング情報を集約するとともに、プランニング機能、物流システム開発から品質管理、人材開発、お客様支援サービスの整備に至るまでのコア機能を集約させ、世界のグループネットワークを動かしています。

国内タカショーグループ



販売・施工グループ

トーコー資材株式会社

- ガーデン、園芸用品の販売、施工
- 当社商品の販売、施工、展示場

株式会社青山ガーデン

- ガーデン・エクステリア用品のインターネット通信販売
- タカショー製品および関連事業のマーケティング

生産グループ

ガーデニングクリエイト株式会社

- エバーアートウッド関連商品の製造
- エクステリア関連商品の製造
- 人工竹製品の加工・組立
- 天然竹製品の加工・組立
- 商品開発および改良

株式会社タカショーデジテック

- LEDサインの企画・設計・製造・販売
- 屋外照明の企画・設計・製造・販売
- イルミネーションの企画・販売

制作グループ

株式会社3and garden

- ウェブサイトの企画・制作・運営

株式会社グリーン情報

- 雑誌・書籍の出版・販売

株式会社GLD-LAB.

- DXによるガーデン&エクステリアの空間デザインおよび販売

株主優待制度

① 株主優待ポイントの進呈

(ポイント数に応じて、タカショー自社商品をお選びいただけます。)

対象: 1月20日時点

案内発送時期: 3月上旬

(ポイント表)

保有株式数		進呈ポイント数	ポイント進呈時期
以上	未満		
500株	700株	3,000ポイント	毎年1月20日
700株	900株	4,000ポイント	
900株	1,000株	5,000ポイント	
1,000株	2,000株	8,000ポイント	
2,000株	3,000株	18,000ポイント	
3,000株	4,000株	35,000ポイント	
4,000株	5,000株	50,000ポイント	
5,000株		60,000ポイント	

② 株主様特別販売 (年2回ご案内を お届け)

※一部商品(主にガーデニング用品)を割引価格でご購入いただけます。

対象: 1月20日、7月20日時点
発送時期: 3月、11月



③ タカショー オリジナル カレンダー プレゼント (年1回発送)

対象: 7月20日時点
発送時期: 11月



「株主優待②」について、従来は商品を掲載したカタログを送付しておりましたが、ペーパーレス化による環境保全の一環として、ご案内のみの送付とさせていただきます。対象商品はWEB上でご確認ください。

詳細はこちら

ホームページ「株主優待制度」 https://takasho.co.jp/investor_others

特設サイト「タカショープレミアム優待倶楽部」 <https://takasho.premium-yutaiclub.jp>

やすらぎのある空間づくり

株式会社タカショー 本社 和歌山県海南市南赤坂20-1 〒642-0017

TEL 073-482-4128 (代表) FAX 073-486-2560 (代表) ホームページ <https://takasho.co.jp>

